

B03

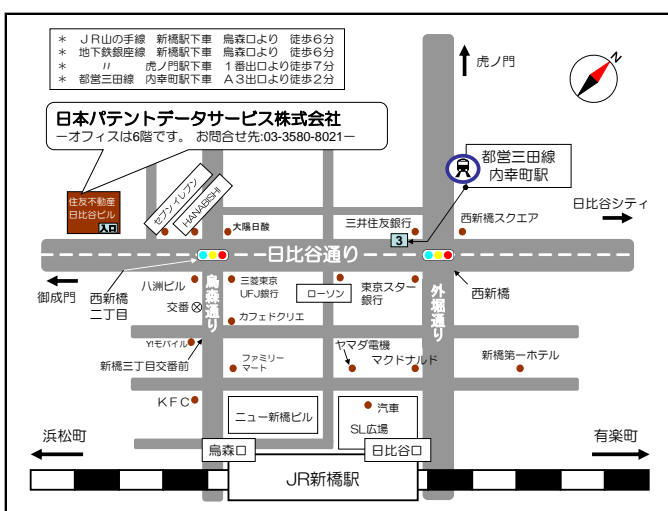
## J P - N E T の実践的活用法

初 級

日常的に遭遇するこんなテーマはこうして検索する  
 検索のキー発見のアプローチ、基本的な機能とその使い方

P C 実習

J P - N E T を導入したが多機能でうまく使いこなせていないといったお悩みはありませんか？ 実際の特許調査が必要となる特許公報の選別作業や分類選定などの実務作業に役立つ基本機能から、オプション機能までの有効活用法をP C 実習によって体験して頂きます。研究・開発部門や知財部門でJ P - N E T による特許調査を行う方々向けです。(実習では想定事例による調査のステップを追ってご紹介いたします。)



講 師：井手 功人  
 日本パテントデータサービス株式会社  
 知財研修部課長  
 場 所：日本パテントデータサービス(株) セミナ室  
 東京都港区西新橋2-8-6  
 住友不動産日比谷ビル6F  
 TEL: 03 (3580) 8021 FAX: 03 (5512) 7810  
 時 間：1日間コース (10:00~16:00)  
 受講料：7,000円 (税別)  
 定 員：24名 (先着順申し込み)  
 開催日：5月26日 (金)、2018年1月25日 (木)

【申込締切】 セミナー開催日の3営業日前までとさせていただきます。

【申込方法】 F A Xまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03 (5512) 7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp

(受講票をメールまたはF A Xにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。

但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

## 「J P - N E T の実践的活用法」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (F A X : 03-5512-7810)

|        |  |  |                                     |     |  |        |  |
|--------|--|--|-------------------------------------|-----|--|--------|--|
| 会社名    |  |  |                                     | 部課名 |  |        |  |
| 住所 〒   |  |  |                                     |     |  |        |  |
| TEL    |  |  |                                     | FAX |  |        |  |
| 参加希望日： | <input type="checkbox"/> 5月26日   |  | <input type="checkbox"/> 2018年1月25日 |     |  |        |  |
| 受講者氏名  |  |  | 所属                                  |     |  | 特許検索経験 | <input type="checkbox"/> 有 ( 年) <input type="checkbox"/> 無 |
| E-mail |  |  |                                     |     |  |        |  |
| 受講者氏名  |  |  | 所属                                  |     |  | 特許検索経験 | <input type="checkbox"/> 有 ( 年) <input type="checkbox"/> 無 |
| E-mail |  |  |                                     |     |  |        |  |
| 支払方法   | <input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求 (お取引コード: ) |  |                                     |     |  |        |  |
| 備考：    |  |  |                                     |     |  |        |  |

**【セミナースケジュール】 J P - N E T の実践的活用法**

|       |  |
|-------|--|
| 10:00 | 講師ご紹介  |
| 10:05 | <b>I) 技術動向を見る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 想定事例；イチゴ摘みロボット<br/>(テーマ確認、参考公報収集、分類・技術用語等有力情報取得)</li> <li>【機能例】コマンド方式検索、審査経過情報、引用文献情報、式編集・取込み、各種表示・印刷、GSV 機能など</li> </ul> |
| 11:45 | 昼休憩  |
| 12:45 | I) のつづき  |
| 13:10 | ◎検索演習  |
| 14:00 | <b>II) 公知例を探す</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 想定事例；水電池<br/>(対象特許の内容確認、検索式の策定)</li> <li>【機能例】MAP集計機能、ソート機能、検索式の保存・再利用機能など</li> </ul>                                     |
| 14:20 | 休憩   |
| 14:30 | II) のつづき   |
| 15:05 | ◎検索演習  |
|       | 質疑・応答  |
| 16:00 | 終了   |

**【備考】**

- ・ 実例のテーマについては変わることがあります。
- ・ 検索機能の説明はコマンド入力方式（オプション契約）を中心に行います。ただし、コマンド入力方式による検索式作成方法は、通常機能のメニュー方式（論理式）と共通です。
- ・ 本講座は、基本的な調査方法の理解ができる方、または「はじめての特許調査（I/II）」講座をすでに受講された方にお勧めいたします。
- ・ 各人1台のパソコンを使用してのデータベースの検索実習を予定しております。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。